

# News Release

## 岩谷産業株式会社 広報部

東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8 TEL. (03) 5405-5851  
大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4 TEL. (06) 7637-3468

2018年7月9日

### 「福井しあわせ元気」国体・障スポの炬火を水素で灯す

～公式大会では世界初\*の環境にやさしい水素炬火～

岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：谷本 光博、資本金：200 億円）は、9月29日（土）から開催される「福井しあわせ元気」国体・障スポにて、9.98 スタジアム（福井県営陸上競技場）の炬火台の燃料として水素を提供することとなりました。公式大会の炬火に水素を利用するのは今回が世界初\*となります。

水素は燃焼しても地球温暖化の原因となる二酸化炭素を一切排出しない究極のクリーンエネルギーです。水素は既にロケット燃料や半導体の製造工程などにおいて広く利用されていますが、一般の方が水素と接することができるのは、水素ステーションや燃料電池自動車などに限定されています。そこで当社は、水素を「炎」という目に見える形にして、国内外の多くの方々に水素を身近で安全なエネルギーであることを実感していただけるよう、両大会の炬火を水素で灯すこととなりました。

水素は燃焼しても炎は無色であるため、炬火として利用するためには着色する必要があります。そのための開発やテストを当社中央研究所や福井県内の企業である株式会社ナカテックなどで実施してきました。このほど、実用化の目途が立ったため、両大会での採用に至ったものです。

当社は、1941年より水素事業を開始し、国内で唯一、液化水素製造を行う水素のトップサプライヤーです。国内で水素ステーションの整備や液化水素製造能力の増強を図るとともに、国内外でCO<sub>2</sub>フリー水素の製造や輸送などの実証試験に携わるなど、引き続き、水素エネルギー社会の早期実現に向け、積極的な役割を果たしてまいります。

※2018年6月現在、自社調べ

以上

**Iwatani**